

岩崎会長を再選

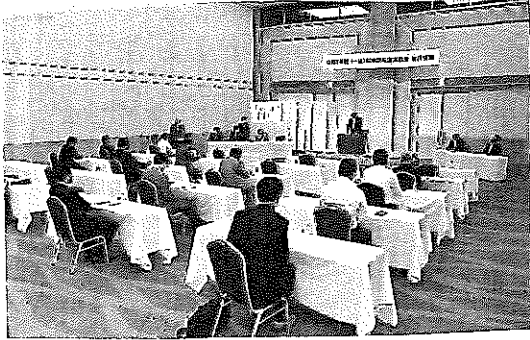
県電設協が社員総会

熊本県電設業協会（岩崎裕会長）は17日、ホテル日航熊本で2021年度社員総会を開催した。

岩崎会長は「長時間労働の是正、若年技術者や技能者の確保などの問題が山積している。まずは適正な工期設定や施工時期の平準化が進み、週休2日の体制がきちんと整うことを期待している」と述べた。

新型コロナウイルス感染症の影響で委任状や書面による議決権行使が大半を占め、審議は、理事を中心に最小限の出席者で実施した。

岩崎会長は「長期間労働の是正、若年技術者や技能者の確保などの問題が山積している。まずは適正な工期設定や施工時期の平準化が進み、週休2日の体制がきちんと整うことを期待している」と述べた。



今年度事業計画は、熊本地震や令和2年7月豪雨など災害からの復旧・復興への協力を事業運営の第1方針とし、さらに、分離発注の推進に向けた要望・陳情活動、技術の継承や人材を育成する講習会、ボランティア活動などを重点的に展開していく。

10月14日に熊本で開催予定の日本電設工業協会会員大会の準備・対応も申し合わせた。岩崎会長は会員へ協力を呼びかけた。

「新型コロナウイルスの状況もあるが、開催となるならば全国に熊本地震からの復興を見て頂けると期待した。」